



日刊 重労千葉

國鐵千葉動力車勞働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号（動力車会館）
電話 { (鉄電) 千葉 2935・2939番
 (公) 043(222)7207番

97.9.10 No. 4656

行革会議 中間報告の国家全改構想 改革攻撃計す右翼集会!

だ。そもそも、行政改革会議は、首相の直属機関として、一片の政令をもとに九六年十月に設置されている。会長は橋本自身だ。「国鉄改革」のときもそう

実際、中間報告の構成ひとつ見ても、総論を延べた一章「行政改革の理念と目標」に続く第二章は「内閣機能の強化」で、「省庁の再編」は第三章になつてゐる。これひとつをとっても、最大の眼目が、首相権限・内閣機能を強化し独裁的権限をもつ強力な国家をつくろうとしているところにあることは明らかだ。そもそも、行政改革会議

感るべきこと

また、「危機管理」についても、内閣安全保障室を改組し、「全ての危機管理につき、総理大臣を適切かつ有効に補佐できる

いうのだ。CIAのような巨大な諜報組織をつくるうと、その構造は、情報組織については、防衛省にも、今年一月に市ヶ谷に新設された新庁舎二棟（地上八階・地下四階）に「情報本部」が設置されている。「これまで世界に誇れる情報機関ができた」と防衛省幹部が豪語するものだと、巨大な諜報組織はまさに戦争への準備だ。

たスタッフによつて運営されるべき」「内閣官房の定数は、総理大臣の自由裁量で相当数を任用する」とされている。

さらに、内閣官房のもとに「独立かつ恒常的な組織」として、「合同青服会議」を設置するこ

では、内閣官房に、予算編成や
対外政策・安保政策の基本方針
策定の権限を与え、しかもその
構成について、「『内閣官房』は
、総理大臣によつて直接選ばれ

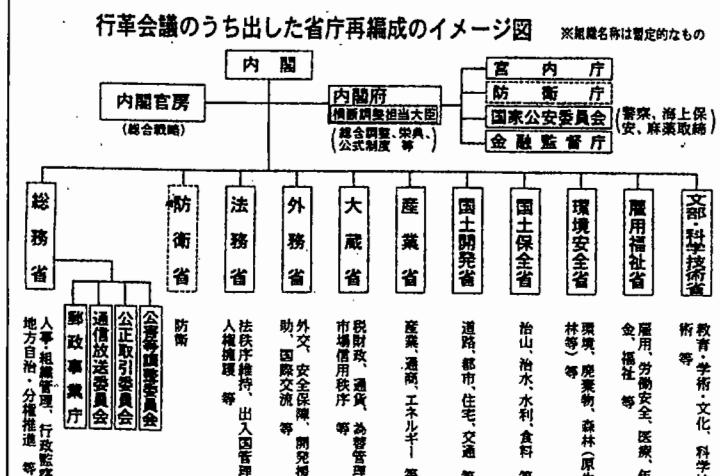
特徴は、内閣官房の機能を飛躍的に改編強化することだ。米国のホワイトハウスをまわったと言われているが、中間報告

内閣官房の強化

だつたが、何ひとつ法的な根拠なしに設置され、選ばれたこのような会議の十五人のメンバーが、国家のあり方・国家の性格を根本的に転換させる攻撃の事実上の指揮権をもつという現状自体、恐るべきことだ。

「内閣府」の新設体制を整備する」としている。

している。また、各省幹部の人事についても、内閣の優位性を明確にするために、任免について内閣の承認を要することとするというのだ。



注)防衛省の防衛省(防衛省)への改組の是界については西脇哲記
留意事項 1. 行政審議会の陳立、その審議の在り方について、今後真剣に検討。
2. 国府町の改組について、原率の改善度、原率と支那原の原率の一元化に向け、税額率の軽減に対する検討。

~お知らせ~ 今年の団結運動会 は、11月2日(日)です

新たな10万人合理化粉碎!!

労働運動の新たな潮流めざし全国へはばたこう!!